

ウーマンズ・パワー
Woman's
Power



日本でアジアで輝く女性たち

ブレインワークス 編著

豊かな感性を生かして日本で輝き、
熱い想いを持ってアジアで輝く

そんな女性たちがここに

FOCUS

同社のセミナー会員の企業は不況にもかかわらず、順調に業績を伸ばしているところが多い。現在菅原社長が執筆中の『女性は経営者に向いている』には、そんな元気な企業の経営者100人が登場している。業種は美容・健康、レストラン経営、ファッション・小物、フィットネス、イベント企画など実にさまざま。主婦向けに「プチ起業」のノウハウをレクチャーするというユニークなものもある。共通するのは女性ならではの視点で構築したビジネスモデルを展開しているところだ。起業のきっかけは何か。アイデアやひらめきをどのように形にしているのか、実例とともに紹介されている。来年（2010年）年明けに出版予定。

株式会社 NATULUCK

Company
Profile

女性経営者が活躍する社会をつくりたい。
ビジネススペースの提供とともに女性経営者を支援する

不況を追い風に発展するビジネススペースレンタル事業

会員制ビジネスラウンジ、貸し会議室・セミナールームの提供、さらに女性経営者・起業家支援を展開中の株式会社NATULUCK。代表の菅原智美氏を中心に、不況の真只中でも順調に業績を伸ばしている元気な会社のひとつだ。

東京・四谷駅前にあるビジネスラウンジは2007年にオープン。落ち着いて仕事ができるスペースとしてビジネスマン、経営者の間で人気が高い。

昨年（2008年）秋以後の不況も同社にとって追い風となっている。貸し会議室・セミナールームのレンタルでは、稼働率が上昇。各社がコスト削減のため狭いオフィスに移転し始め、会議室をレンタルする方向に変わってきたことが理由だ。さらに、空室が目立ち始めたビルの有効活用として、拠点を増設。現在は四谷、飯田橋、秋葉原、神田・大手町、南青山の5箇所で開催中だ。

「人や情報と出会える場所で夢を実現させてほしい」

同社の菅原智美氏は1989年全日空エンタープライズ入社、

その後リクルート株式会社でキャリアを磨き、携帯電話販売会社に入社。入社時5名だった同社が10年で従業員100名を超える企業に成長した。その後同社、代表取締役社長に就任。

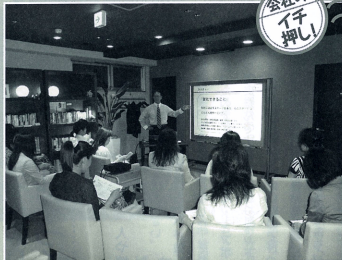
2007年に起業独立し、株式会社NATULUCKを設立した。

社名には「その人の本来持つ能力、才能を開花させるような場所、人や情報と出会える場所で、夢を実現し幸せをつかんでほしい」という願いが込められている。

女性経営者・起業家を支援

同社の事業のもう一つの柱が女性経営者・起業家の支援だ。「女性経営者が活躍する社会を創り世の中を変えていきたい」という思いから、女性経営者向けに経営の知識やノウハウを学べるセミナーや経営者の交流を目的にしたイベントを開催している。経営者向けセミナーを展開している企業は多いが、ターゲットを女性経営者に限ったところは非常に少ない。その点も同社が注目を浴びている理由のひとつだ。

女性経営者が活躍する社会をつくりたい。ビジネススペースの提供とともに女性経営者を支援する



女性経営者の人脈構築、ビジネス発展を目的にした「エメラルド倶楽部」。経営セミナーの開催、広報支援、顧問、メンター紹介、資金調達支援のほか、ランチ会、ゴルフや乗馬などスポーツイベントも行う。



企業情報

- 社名：株式会社NATULUCK
- 創業：2007年6月
- 代表：代表取締役 菅原智美
- 従業員数：6名
- 住所：東京都新宿区四谷1-2 三浜ビル3階
- TEL：03-5367-5005
- URL：<http://www.natuluck.com/>
- 事業内容：会員制ビジネスラウンジおよび貸し会議室・セミナールームの運営、女性経営者支援



洗練された雰囲気のおフィス

女性営業チームが発足。3年以内に海外進出も

企業経営や起業にかかわらず、女性の力を活用したいと考えている同社では、2009年12月から、女性だけの営業チームを発足させる。同社の女性経営者会員企業の扱う商材を広めることが目的だ。スタッフは、子育て中でフルタイムでは働けないが、仕事を希望する女性。子どもが生まれる前はバリバリ働いていても、出産後就職先は激減してしまうなか、以前と同じとはいえないまでも仕事をもち、社会参加できるようなモデルを考えたいという。営業職なら比較的時間が自由に使えるため、家事や子育てとの両立も可能である。さらに、女性は営業に向いているので、基本を習得すれば未経験でも十分能力を発揮できるという。

海外進出も視野に入れている。3年以内に発展途上国を中心とした中国、ベトナム、カンボジアなどに拠点をつくる予定だ。



(株)NATULUCK
代表取締役
菅原智美氏

女性経営者は堅実。一歩踏み出す勇気があれば発展する

——経営者として見たとき、男性と女性とで違いはありますか？

菅原 あります。男性は大きな視点で物事を見てビジネスを始めますが、女性は身近なところから起業のきっかけを得て、そこをターゲットに展開する傾向があります。会社経営にしても、男性はときに無茶なことを

もう一つの女性経営者支援についてですが、個人事業主や女性社長は多くても、会社組織を経営している女性は少ないのが現状です。ですから、女性経営者を支援して、数を増やしていきたいとともに、一緒に自分も成長していきたいという想いで始めました。人が成長するために必要なことは、学ぶ機会、出会う機会です。起業するとき、初めは1人、2人で始めるわけですが、周りの支援があつてこそ事業は成り立ちます。支援者、協力者をつくる事ができ交流できるようなスペースをつくりたいと思いました。

仕事に集中できるとともに、人や情報と出会える空間も提供したい。それが基本です。

インタビュー



本気でビジネスに取り組む女性たちを応援したい。
たくさん仲間をつくり、共に成長していきたい

仕事に集中できるとともに、人や情報と出会える空間を提供したい

——起業のきっかけを教えてください。

菅原 昔から起業したいという思いが強く、リクルートで営業職に就いてから、携帯電話販売会社を経て、13年後に独立しました。それまでの経験で、物件探し、店舗開拓で外に出る機会が多かったのですが、アポイントとアポイントの合い間にゆっくりできる場所があればよいと思っていましたね。ちょうどネットカフェが流行し始めた頃、試しに入ってみたら、サラリーマンが行列をつくっていたのでびっくりしました。それにヒントを得て、駅から近くて交通の便のよい場所に、女性が落ち着いて仕事ができるスペースをつくることを思いついたんです。イメージは空港のビジネスラウンジ。5年で100店舗つくることを目標にスタートしました。